

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 23 日作成)

小委員会名	環境振動測定分析小委員会	主 査 名：小谷 朋央貴 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (環境振動運営委員会)	委員長名：岩田利枝 主 査 名：国松 直
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>環境振動に関する測定手法について多くの測定事例を収集し、測定分析方法の体系化を目指す。その成果は広く会員に展開し、居住性の向上に寄与することが本小委員会設置の目的である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2015 年度 測定マニュアル検討WG 設置 (環境振動測定経験者へのアンケート結果の分析)、共同実験場所の決定など ・2016 年度 共同実験及び分析実施、測定分析マニュアル案作成 (WG) ・2017 年度 測定分析マニュアル公開 (シンポジウム等) ・2018 年度 (仮称) 測定分析資料更新、3 年間のまとめ 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：小谷朋央貴 (フジタ) 幹事：尻無濱昭三 (鉄建建設) 委員：足立大 (リオン)、伊積康彦 (鉄道総研)、神谷俊行 (ベネック振動音響研究所)、佐野泰之 (愛知工大)、松田貴 (大和ハウス工業)、富田隆太 (日本大学)、平松和嗣 (NTT ファシリテーズ総合研究所)、原田浩之 (三井住友建設)、藪下満 (YAB 建築・音響設計)、横島潤紀 (神奈川県)、平光厚雄 (国土技術政策総合研究所)、森川和彦 (清水建設)、田中彩 (鹿島建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	測定分析マニュアル検討 WG (2015 年 4 月～2017 年 3 月)：環境振動測定分析資料の作成を行う。 測定分析資料作成 WG (2017 年 4 月～2019 年 3 月)：同上	
2017 年度予算	32,000 円	ホームページ公開の有無：有 (運営委員会 HP の一部) 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/AIJ_EVindex.html

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. なし
講習会	1. なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 環境振動測定分析に関する公開研究会「建築空間内の環境振動測定の現状と課題」 資料名：同上 参加者数 73 名
大会研究集会	1. なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 予定回数の委員会開催 2. 公開研究会を実施 3. 大会・技術報告集へ投稿・採用
委員会活動の問題点・課題	なし

- * 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- * 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2017 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> A B C D </div>
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年度計画通りの 5 回開催した。 2. 日本建築学会中国大会に「設置共振について」2 編投稿し発表した。 3. 日本建築学会技術報告集に「つくば共同実験 (人の影響)」「実務者アンケート (現状と課題)」の 2 編を投稿し採用された。 4. 環境振動測定分析に関する公開研究会を開催し、74 名の参加者を得て様々な意見を頂いた。 5. 測定資料作成 WG において、資料案をまとめた。

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。